

「ビジネス基礎」学習指導案

日 時：平成29年1月12日（木）第6限目

対象クラス：商業科第1学年2組33名（男子8名、女子25名）

場 所：教室棟5階 商業科1年2組教室

授業実施者：教諭 西岡幸子

単元目標

単 元 名	第5章 ビジネスと売買取引 第1節 売買取引の手順 実教出版「ビジネス基礎」
単 元 目 標	<ul style="list-style-type: none"> ・売買取引の重要性や条件、売買取引の締結と履行の意義や手順を理解する。 ・現金通貨の意味を理解する。 ・小切手・約束手形・為替手形、その他の代金決済の種類や仕組みについて理解する。
本時の指導目標	商取引における契約の重要性を理解し、売買取引の成立や条件及び締結と履行など売買取引の手順について関心を持ち、自ら意欲的に調べたり、まとめたりする。

本時の展開

	学習活動	主な発問や指示	指導上の留意点と評価	備考
導入 5分	<ul style="list-style-type: none"> ・本時の学習内容の確認をする。 	商品を購入する一連の言動を思い出してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・普段の購買活動を思い出すように、生徒同士で自分の行動教え合う。 	
展開 40分	<ul style="list-style-type: none"> ・売買取引の契約と履行について、日頃から実行していることに気付く。 ・売買取引において契約が大切な理由を考え意見を発表する。 ・売買取引業者同士の取引においては細かい取り決めがなされている理由を理解する。 ・品質、数量、価格、受け渡し、代金決済について様々な方法があることを理解する。 ・価格の決め方について、条件によって商品の価格が変化することを理解する。 ・ワークシートの問題に取り組む。 ・手付金と内金の違いを理解する。 	<p>何故、細かい取り決めがあるのでしょうか。</p> <p>「度量衡」に着目しましょう。</p> <p>どの方法（価格の決め方）で取引をしますか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・売買取引の契約＝申込み・承諾 ・売買取引の履行＝支払い・商品引渡しであることに注意するよう促す。 ・業者同士の取引で取り扱う数量や金額を考えさせる。 ・品質、数量、価格、受け渡し、代金決済などの諸条件の決め方について理解させる。 ・諸掛（運賃・保険料）を誰が負担するのか注意をさせる。 	<p>ワークシート</p> <p>ワークシート</p>
まとめ 5分	<ul style="list-style-type: none"> ・本時の学習内容を振り返る。 ・ワークシートへ気づきと感想を記入する。 	本時の振り返りをしてみましょう。	<ul style="list-style-type: none"> ・本時の内容のポイントを確認させる。 ・次時の学習活動について説明をする。 	ワークシート

